

「西條」

令和8年度 西條中学校の教育全体構想

学校教育目標

主体的に学び、生き生きと活動する生徒を育てる

「目指す生徒像」

自ら考え、主体的に学ぶ生徒

他を思いやる生徒

心身ともにたくましい生徒

「目指す学校像」

認め合う仲間が集う学校

支え合う仲間が集う学校

学び合う仲間が集う学校

「目指す教師像」

生徒のよさを見付け、伸ばす教師

分かりやすく楽しい授業をする教師

自ら学び、向上心あふれる教師

重点目標「自らの考えをもって、互いに学び合い、共に高め合う生徒の育成」

＜ 学校運営の方針 ＞

- ・豊かな心の育成
- ・確かな学力の育成
- ・小中連携教育の推進
- ・積極的な生徒指導の推進
- ・健康・安全の指導の推進
- ・保護者・地域と共に歩む学校づくり

AP1 学びに向き合う

問題解決の意識の持続・向上を図るための学習
方法の工夫

- ・つまづきを想定した複数の手立ての準備
- ・追究に応じて選択できる、教材、方法、進め方、場所、時間等の工夫
- ・家庭学習に目標をもたせ、意欲の向上と習慣化を図る工夫

AP2 自分に向き合う

人との関わりを通して自分自身を振り返り、意識的に行動
を調整できるようになるための教師の関わり方の工夫

- ・自ら考え、判断し、意思決定できる活動の在り方
- ・生徒の意識に働きかける励ましや言葉がけの工夫
- ・必要なときに、必要な相手と対話したり、共同したりできる場面の工夫
- ・自分を見つめ、自覚し、調整する機会の充実に向けた工夫

「自らの考えをもって、互いに学び合い、共に高め合う生徒の育成」を目指して

春の訪れとともに、新たな令和8年度が始まりました。生徒一人一人が、それぞれの目標に向かって力強く歩み出していることを大変うれしく思います。

さて、3月に氷見市で開催された第21回春の全国中学生ハンドボール選手権大会に本校男子ハンドボール部が県代表チームとして出場しました。2回戦、3回戦と勝ち進みましたが、準々決勝では惜しくもHC京都に1点差で敗れました。しかしながら、最後まで粘り強く戦い抜く姿は、多くの人々に大きな感動と勇気を与えてくれました。私は、心から感銘を受けました。選手の皆さん、本当にありがとうございました。これまで努力を積み重ねてきた選手の皆さんに、心から拍手を送りたいと思います。また、これから夏の全中大会に向けて目標を高くもってぜひ頑張ってもらいたいと思っています。保護者や地域の皆様方、たくさんご声援、応援くださりありがとうございます。

さて、本校の重点目標は、「自らの考えをもって、互いに学び合い、共に高め合う生徒の育成」です。自分で考え、考えをもって進んで学習や活動に取り組むことを土台にして、友達と互いに学び合い、高め合うことができるような生徒に育ててほしいと願っております。本年度も、生徒たちの頑張る姿や日々の学校生活の様子を、学校だよりやホームページを通じて積極的に発信してまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

西條中学校 校長 瀬戸 一太